

MITSUBISHI

三菱パイプ用ファン 人感センサー付

トイレ・洗面所用

形名	機能
V-08PA6	人感センサー付 (停止タイプ)
V-08PAD6	人感センサー付 (常時弱運転タイプ)
V-08PALD6	人感センサー付 (常時弱運転タイプ)
V-12PASD6	電気式シャッター付

形名	機能
V-08PAS6	人感センサー付 (停止タイプ)
V-12PAS6	人感センサー付 (停止タイプ)
V-08PASD6	電気式シャッター付
V-12PASD6	電気式シャッター付

取扱説明書

お客さま用

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに添付別紙の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。

この商品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。 This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇(電気器具その他の)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しをしない(爆発や引火の原因になります)		●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない(本体・部品の落下によるけがの原因になります)
	●製品を水につけたり、水をかけたりしない(ショートや感電の原因になります)		●高温(40℃以上)になる場所や直接炎があつたり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所で使用しない(火災の原因になります)
	●改造や分解はしない(火災・感電・けがの原因になります) 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。		●運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れない(けがの原因になります)
	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない(感電やけがの原因になります)		●お手入れの際は手袋を着用する(着用しないときのけがの原因になります)
	●交流100Vを使用する(直流や交流200Vを使用すると感電の原因になります)		●部品の取付けは確実に行う(落下によるけがの原因になります)
	●電源プラグの刃および羽の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く。また、がたつきがないよう羽の根元まで確実に差し込む(火災・感電・けがの原因になります)		●電源プラグを抜く場合は電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く(感電やショートの原因になります)
	●製品についていた水(結露水や雨水)を拭き取る際は電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る(感電の原因になります)		●長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)
	●異常・故障時は、直ちに使用を中止する。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。(異常・故障例) ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がある。 ●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です。) ●こげ臭いにおいがする。 ●本体取付部に腐食・破損などがある。 など		●プラグを抜く
	●お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る(感電やけがの原因になります)		

ご使用にあたってのお願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)。シンナー、アルコール、ベンジン、ガンリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうさんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装がはがれや故障の原因)
- 長期間使用しない場合などは、分電盤のブレーカーを切ってください。この換気扇は自動運転タイプですので、分電盤のブレーカーを入れたままですと本体スイッチが切の状態でも約0.1Wの電力を消費します。

使用方法

この換気扇は「人感センサー付」です。自動運転を行う製品のため、お客さまが操作する必要はありません。本体の運転スイッチは「自動」(壁スイッチがある場合、壁スイッチは通常「入」)にしてください。

センサー検知範囲

▶裏面のセンサー検知範囲を参照ください。

センサー検知範囲を左右に変更する場合

▶裏面のセンサー検知範囲を左右に変更する場合を参照ください。

お願い

- 人体温度と周囲温度の差を検知をしますので、室内温度と人体温度の差が少ない状態では検知しにくくなります。(このような時は体を左右に動かしたり、センサーの近くに手をかざすなどを検知しやすくなります)
- 扉開閉時の運転の始動時のような温度変化があると誤検知することがありますが、温度が安定した状態になると誤検知しにくくなります。
 - 光や温度の急激な変化(直射日光が入ったとき、白熱灯をそばで点灯させたときなど)
 - 強力な電気雑音
 - 大きな振動・衝撃
 - 動物の動き
 - 風の強い日

運転モード

運転スイッチ	人の動き	換気扇の動き
自動	室内に入る	停止タイプ センサーが人を検知 運転開始 (シャッター「開」)
自動	室内より出る	センサーが人のいないことを検知 約11分間運転継続 停止 (シャッター「閉」)
連続切	常に運転	常に運転 停止(制御基板には通電しています)

自動モードについて

- 電源投入直後約1分間は、強制運転します。
- 無人時にファンが停止(または弱運転)していることをご確認いただけるよう、センサーが人を検知してから約3秒後に運転を開始(強運転)する仕様としています。
- 運転ランプ(赤)は運転中点灯し、停止状態で消灯します。(常時弱運転中は点灯)
- 換気扇が取付けられている部屋に人が居ても、センサー検知範囲内に人が居ない場合、もしくは検知できない場合は運転(または強運転)しません。
- 入室中でも長時間(約11分間)人の動きがない場合、運転を停止(または弱運転)することがあります。この場合はセンサーが検知できるように、手などを動かしてください。
- 自動運転時の停止状態について(停止タイプのみ) センサーが検知範囲内の人の有無を検知し続けるために運転が停止した状態でも約1.0Wの電力を消費します。

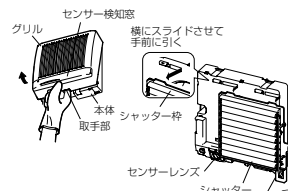
お手入れ

グリル(センサー検知窓)、シャッター、羽根にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生・検知不良の原因になりますので、約4か月に1度を目安に清掃してください。

- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検(「愛情点検」を参照ください)をお願いします。

1. 清掃部品を取りはずす

1. グリルの取手部を手前に引きながら斜めに持ち上げてははずす。
2. シャッター枠のつまみを持ち、横にスライドさせて手前に取りはずす。(電気式シャッター付のみ)



2. 清掃する

1. グリル(センサー検知窓)、シャッター枠は中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸して汚れを落とすことができるのでよく洗います。
2. 羽根、本体は中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布で汚れをかき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭く。

3. ご手入れ後の取付け

1. 取付けは取りはずしと逆の順序で行う。
 - シャッター枠は最後まで差し込んでください。(電気式シャッター付のみ)
2. 取付け後、次の確認をする。
 - (1) シャッター枠・グリルが確実に取付けられていますか。
 - (2) 電源コードに傷、いたみはありませんか。
 - (3) 異常な音が出ていませんか。(必ず運転して確認してください)

- お願い**
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
 - センサーレンズは乾いた布で汚れを落としてください。
 - お手入れの際、シャッターはシャッター枠からははずさないでください。また、羽根に衝撃を与えたり、シャッターの中央部やモーターの軸に無理な力をかけないでください。(シャッター開閉不良や異常音発生の原因になります)

故障かな?と思ったら

- 次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または、工務店にお申し付けください。

こんなとき	原因	点検・処置
スイッチを入れても羽根が回転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか 分電盤のブレーカーが切れていませんか	差し込みます 「入」にします
羽根が停止しない	換気扇の運転スイッチが「連続」になっていませんか 常時弱運転タイプ(V-08・12PALD6)は、羽根が停止しません	「自動」にします 正常です
シャッターが閉じない	シャッターにほこり、異物が付着していませんか シャッターがシャッター枠やシャッターに引っ掛かっていますか 電子式スイッチ(半導体制御による速調スイッチ・タイマーなど)と組み合わせで使用していませんか	清掃します 引っ掛かりを取り除きます 販売店または工務店へ連絡します
シャッターがばたつく	外風の影にて発生する可能性があります	無風状態で確認します
羽根が逆回転、回転が遅い、または不規則	シャッターにほこり、異物が付着していませんか シャッターに水が付着していませんか シャッターが確実に取付けられていますか	清掃します 水を拭き取ります 取付け直します
シャッターが開かない	羽根・グリル・シャッターにほこり、異物が付着していませんか 本体・グリル・シャッターが確実に取付けられていますか	清掃します 取付け直します
運転中に異常音や振動がする	使用方法をご確認ください	
人を検知しない	使用方法をご確認ください	
停止しない(自動運転)	使用方法をご確認ください	
数分で運転停止(弱運転)する	本製品は電源投入直後約1分間は強制運転し、停止(V-08・12PALD6は弱運転)します 壁スイッチを使用し、電源をOFFにしていませんか	壁スイッチで常時「ON」にします

●モーターの軸受は回転がなじんで時間が経つにつれ、音が変わることがありますが異常ではありません。

アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店がお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」(別紙)にご相談ください。長年ご使用いただくためには、換気扇のメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパイプ用ファンの補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	ノッチ	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-08PA6	-	3.5	3.8	75	85	23	25.5	0.63
V-08PAD6	-	3.5	3.8	75	85	23	25.5	0.60
V-08PALD6	強	3.5	3.9	75	85	23	25.5	0.60
	24時間換気(弱)	2.9	2.9	43	44	16	16	
V-08PAS6	-	5.9	6.4	75	85	25	27	0.72
V-08PASD6	-	5.9	6.4	75	85	25	27	0.68
V-12PAS6	-	7.6	8.2	135	145	31	33	1.10
V-12PASD6	-	7.6	8.2	135	145	31	33	1.11
V-12PALD6	強	4.8	5.4	135	145	29	31	0.93
	24時間換気(弱)	3.8	4.1	105	105	23	23	

※特性はJIS C 9603に基づく

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

【設計上の標準使用期間とは】
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。
※本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
※「経年劣化」とは長期間にわたる使用や取扱いに伴い生ずる劣化をいいます。

環境条件	電圧	継相	定格電圧による
周波数	50Hzおよび60Hz		定格周波数による
温度	20℃		JIS C 9603から引用
湿度	65%		
設置条件	標準設置		取扱説明書の仕様

■標準使用条件 JIS C 9921-2

負荷条件	定格負荷	取扱説明書の仕様	
環境条件	電圧	継相	100V
周波数	50Hzおよび60Hz		
温度	20℃		
湿度	65%		
設置条件	標準設置		
負荷条件	定格負荷		
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ¹⁾	2410時間/年 台所 2193時間/年 居室 2614時間/年 浴室 1671時間/年

注¹⁾ 24時間換気のものでは、8760時間/年とする。

愛情点検

- 長年ご使用の換気扇の点検を!
- ご使用の際、ご使用の換気扇は、ご使用の換気扇の点検を!
 - スイッチを入れても羽根が回転しない。
 - 運転中に異常音や振動がある。
 - 回転が遅いまたは不規則。
 - モーターはメンテナンスが必要な部品です。
 - こげ臭いにおいがする。
 - 本体取付部に腐食・破損などがある。
- 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ

形名: _____ お買上げ店名: _____

お買上げ年月日: _____ (年) (月) (日)

(住所) _____ (電話番号) _____

この製品には地球環境保護の一環として再生素材が使用されています。主にプラスチック部品に材質名を表示しています。(材質名は主材料にISO規定の略号を使用。)

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場1番3号 電話 0573-66-2111

※取扱説明書は裏面に記載されています